

光赤天連シンポジウム

2024年9月17日09:20～9月19日17:30 (@国立天文台大セミナー室)

zoom

https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZEpfumppzwrGd1dzT4_NUCps_0txsmg5gqS

◆◆◆ Day 1 : 9月17日 (火) ◆◆◆

9:20 - 9:30 挨拶と事務連絡

光赤天連運営委員長

session 1 大局を知る：天文学と惑星科学の現状と将来像

9:30 - 10:30 JAXA宇宙研の報告現状と将来計画

國中均 宇宙研

10:30 - 11:30 国立天文台の現状と将来展望

土居守 国立天文台

session 2 現状を知る：現行プロジェクトの状況と希望 (1)

11:30 - 12:00 すばる望遠鏡の現状と将来

宮崎聡 国立天文台

12:00 - 13:00 昼食休憩

session 2 現状を知る：現行プロジェクトの状況と希望 (2)

13:00 - 13:20 TMTプロジェクトの進捗状況

青木和光 国立天文台

13:20 - 13:40 PRIME望遠鏡による銀河系中心探査の進捗

鈴木大介 大阪大学

13:40 - 14:00 赤外線位置天文観測/測光観測衛星JASMINE

鹿野良平 国立天文台

14:00 - 14:20 PFSの現状: 装置性能評価から共同利用開始へ

越田進太郎^{remote} 国立天文台

14:20 - 14:40 TAO計画現状

宮田隆志 東京大学

14:40 - 15:00 ULTIMATE-Subaru

小山佑世 国立天文台

15:00 - 15:30 休憩

session 3 現状を知る：現行プロジェクトの状況と希望 (3)

15:30 - 15:50 Euclidの現状

守屋堯 国立天文台

15:50 - 16:10 Roman

宮崎翔太 宇宙研

16:10 - 16:30 光赤外線大学間連携OISTER

野上大作 京都大学

16:30 - 16:50 せいめい望遠鏡の現状と今後

木野勝^{remote} 京都大学

16:50 - 17:10 西はりま天文台「なゆた望遠鏡」の運用

伊藤洋一^{remote} 兵庫県立大学

◆◆◆ Day 2 : 9月18日 (水) ◆◆◆

session 3 現状を知る：現行プロジェクトの状況と希望（4）と将来計画（1）

9:30 - 9:50	LSST と日本の参加状況について	内海洋輔 ^{remote}	国立天文台
9:50 - 10:05	（将来計画）紫外線宇宙望遠鏡LAPYUTA計画	土屋史紀 ^{remote}	東北大学

session 4 産業界との協働を図る

10:05 - 10:20	宇宙基本計画の紹介	山田亨	JAXA
10:20 - 10:35	SX (Space Transformation) とどう付き合うか	栗田光樹夫	京都大学
10:35 - 10:50	国立天文台ATCでの取り組み	本原顕太郎	国立天文台・東大
10:50 - 11:05	An astronomer's experience in the space industry (宇宙産業における天文学者の経験)	Cristian-Eduard Rusu	アクセルスペース
11:05 - 11:20	宇宙開発関連で起業した立場からの私見 (TBD)	度會英教	AstraSens
11:20 - 11:35	深宇宙コンステレーションによる民間主導小惑星探査の可能性	尾崎直哉	宇宙研
11:35 - 12:00	議論		

12:00 - 13:00 昼食休憩

光赤天連総会

13:00 - 13:30 光赤天連総会

◆◆◆ Day 2 : 9月18日 (水) ◆◆◆

session 5 光赤外コミュニティの現状を知る：一般講演と将来計画（2）

13:30 - 13:45	(将来計画) HiZ-GUNDAM計画の現状	津村耕司	東京都市大学
13:45 - 14:00	京都産業大学・神山天文台の現状	大坪翔悟	京都産業大学
14:00 - 14:15	新技術を用いた高感度小型近赤外線高分散分光器GARNETの開発	猿楽祐樹	京都産業大学
14:15 - 14:30	Frontier Exoplanet Atmosphere Characterisation Using Ground-based Telescopes	Stevanus Kristianto Nugroho	Astrobiology Center
14:30 - 14:45	超高波長分解能分光観測による系外惑星探索と恒星活動現象の解明	佐藤文衛	東京工業大学
14:45 - 15:00	HSC Medium band filter survey	西澤淳	岐阜聖徳学園大学
15:15 - 15:30	A DEEP ANALYSIS FOR NEW HORIZONS' KBO SEARCH IMAGES	吉田二美	産業医科大学
15:15 - 15:30	南極観測所の建設と南極天文学の推進	中井直正	関西学院大学
15:30 - 15:32	ポスター1分フラッシュトーク * 次世代観測装置用の新しい回折格子 VI * Overview and current status of NINJA: Subaru Optical-to-NIR spectrograph	海老塚昇 佐藤理究	理化学研究所 早稲田大学
15:32 - 16:00	休憩		

session 6 若者はどこへ向かうか：博士論文発表会

16:00 - 16:20	前主系列星の彩層活動の観測的研究	山下真依	宇宙科学研究所
16:20 - 16:40	近赤外高分散分光観測によるL型褐色矮星大気の特徴づけ	笠木結	宇宙科学研究所
16:40 - 17:00	The black hole mass distribution of quasars measured by a novel method in the early cosmic epoch	高橋歩美	国立天文台
17:00 - 17:20	極めて地球に近づく微小地球接近小惑星の観測的研究	紅山仁 ^{remote}	東京大学

18:00 - 20:00 懇親会@天文台生協

懇親会費を受付にて、今日中（9/17）にお支払いください！

◆◆◆ Day 3 : 9月19日 (木) ◆◆◆

session 7 他 / 多波長天文学の動向

9:30 - 10:00	多波長における宇宙物理ミッションの国際動向	山田亨	宇宙研
10:00 - 10:30	高エネルギー宇宙物理分野の将来計画検討の現状	田中孝明	甲南大学
10:30 - 11:00	電波天文将来計画の検討状況について	田村陽一 ^{remote}	名古屋大学
11:00 - 11:30	最近のIAUの動向について	山岡均	国立天文台

session 8 博士論文発表会審査結果発表・受賞者表彰

11:30 - 12:00 博士論文発表会審査結果発表・受賞者表彰

12:00 - 13:00 昼食休憩

session 9 我々はどこへ向かうか：日本の光赤外天文学コミュニティの将来計画（3）

13:00 - 13:15	(将来計画) Habitable Worlds Observatory	住貴宏	大阪大学
13:15 - 13:30	(将来計画) NASA FIR-Probe候補PRIMAへの日本からの参加	稲見華恵	広島大学
13:30 - 13:45	(将来計画) GREX-PLUS	井上昭雄	早稲田大学
13:45 - 15:00	将来計画委員会からの現状報告	田中雅臣	東北大学
15:00 - 15:30	休憩		

◆◆◆ Day 3 : 9月19日 (木) ◆◆◆

session 10 総合討論 (パネルディスカッション)

15:30 - 17:30 総合討論 (パネルディスカッション)

◆ ジェンダーバランス

パネラー：稲見華恵 (広島大学)、安井千香子 (NAOJ)、林左絵子 (IPMU)、
井上昭雄 (早稲田大)、吉田道利 (NAOJ)

◆ 装置系次世代育成

パネラー：櫛引洸佑 (東京大学)、津村耕司 (東京都市大学)、東谷千比呂 (NAOJ)、
瀧本幸司 (ISAS)、大宮正士 (ABC)、大金原 (ANU)

ポスター

- 次世代観測装置用の新しい回折格子 VI
- Overview and current status of NINJA: Subaru Optical-to-NIR spectrograph

海老塚昇 理化学研究所
佐藤理究 早稲田大学

パネルディスカッション事前アンケートのお願い

シンポジウムの最終日9月19日(木)15:30 から行われるパネルディスカッション「ジェンダーバランス」に関して、議論を有意義なものとするための事前アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートは匿名で、回答は統計をとる目的のためだけに使用します。

早ければ5分程度で完了する簡単なものですので、ぜひご記入いただけると幸いです。

アンケートはこちらから



明日（9/18）の17:00までに提出ください！

講演ファイルのアップロード先

公開できないスライドは削除してからアップロードをお願いします。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/WPAHDZnMea2zR7T>